



平成 18 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 ワオ・コーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 西 澤 昭 男
 (JASDAQ・コード 9730)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理部門担当 長尾 義治
 電 話 06 - 6377 - 7971

平成 18 年 3 月期 (連結・個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 5 月 20 日付当社の「平成 17 年 3 月期決算短信」にて発表いたしました平成 18 年 3 月期 (連結・個別) 業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 18 年 3 月期業績予想を以下のとおり修正いたします。なお、配当予想に修正はございません。

(単位：百万円、単位未満切捨て)

(1) 平成 18 年 3 月期連結会計年度

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
今回修正予想 (A)	15,630	1,016	383
前回発表予想 (B)	15,400	850	250
増減額 (A-B)	230	166	133
増減率	1.5%	19.5%	53.2%
(参考) 前年実績	15,033	757	△291

(2) 平成 18 年 3 月期 (個別) 事業年度

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
今回修正予想 (A)	14,962	869	284
前回発表予想 (B)	14,800	750	200
増減額 (A-B)	162	119	84
増減率	1.1%	15.9%	42.0%
(参考) 前年実績	14,481	649	△371

(注) 前年は、減損損失を連結で 8 億 71 百万円、個別で 9 億 8 百万円計上したことにより当期純損失となっております。

2. 平成 18 年 3 月期業績予想の修正理由について

売上高につきましては、前回発表予想を連結で 2 億 30 百万円 (1.5%)、個別で 1 億 62 百万円 (1.1%) 上回る見通しであり、経常利益につきましては、同予想を連結で 1 億 66 百万円 (19.5%)、個別で 1 億 19 百万円 (15.9%) 上回る見通しであります。また、当期純利益につきましては、同予想を連結で 1 億 33 百万円 (53.2%)、個別で 84 百万円 (42.0%) 上回る見通しであります。

経常利益及び当期純利益の増加の主な要因は、主たる教育事業のうち、学習塾部門における売上高が年間を通じ概ね予想を上回る水準で推移したこと、売上高の増加要因となった顧客単価の上昇に加え、賃借料等固定費が削減されたことなどであり、また、生涯学習部門の不採算校 12 校を廃校し経費が削減されたこと、並びにその他の事業において利益率重視の営業を徹底したことなども営業総利益率の改善に繋がりました。

なお、前期より早期適用した「固定資産の減損に係る会計基準」により、当期において減損損失を連結で 75 百万円、個別で 1 億 11 百万円計上する見通しであります。これは、生涯学習部門における廃校により将来キャッシュ・フローが減じられたため、当該部門で使用するコンテンツへの既投資額の回収が困難となったことによるものであります。生涯学習部門につきましては、既存講座のうち採算性の高いものへの特化に加え、今後、WAO 資格カレッジにおける通信制高校サポートコースの強化充実、および WAO クリエイティブカレッジにおける映像アニメーション講座の強化充実により収益体質の構築を図ってまいります。

以 上

(注) 上記予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。